

第1分科会

テーマ：河川改修等における工夫事例 ～河川改修～

No.	題名	地 方 ブロック	水系名 河川名	直轄／補助 (級別)	河川概要				はっぴょうしゃ 発表者	所属部署		事業の概要
					河川の 流域面積	河川分類	整備計画流量※ <sup>1</sup>	セグメント※ <sup>1</sup>		機 関	部・事務所	
1	二十三号川の多自然川づくり ～中規模河床形態を踏まえた瀬と淵の創出および砂礫底の保全 による魚類への配慮～	北海道	天塩川水系 天塩川	補助(1級)	16.4 km <sup>2</sup>	中小河川	110m <sup>3</sup> /s (W=1/20)	1	マノ 間野 タカヒロ 喬博	北海道	留萌建設管理部 羽幌出張所	・治水および環境に配慮して河床低下対策工を決定した。 ・中規模河床形態における単列砂州領域となるように、川幅水深比に配慮して改修 断面を決定することにより、川自身の力で瀬や淵が創出されること期待する。
2	多摩川下流部における環境に配慮した河道掘削	関東	多摩川水系 多摩川	直轄(1級)	1240 km <sup>2</sup>	大河川	4600m <sup>3</sup> /s (W=1/30)	3	長谷川 友洋	関東地方整備局	京浜河川事務所	・多摩川緊急治水対策プロジェクトにともなう河道掘削
3	馬込川津波対策水門と河口域のエスチュアリー保全	中部	馬込川水系 馬込川	補助(2級)	105 km <sup>2</sup>	中小河川	610m <sup>3</sup> /s (W=1/10)	3	フクダ 福田 タツキ 達樹	静岡県	浜松土木事務所	津波対策水門の整備において、河口域の貴重な生態系保全のため、湿地や干潟地形 を保全対象としてモニタリングから始めている
4	二級河川犀川の多自然川づくりの取り組み	北陸	犀川水系 犀川	補助(2級)	256 km <sup>2</sup>	中小河川	1230m <sup>3</sup> /s (W=1/100)	3	カメザキ 亀崎 ノブヒロ 信弘	石川県	県央土木総合事務所	二級河川犀川の河口部には、野鳥や陸力二類が見られる都市近郊部には珍しい「普 正寺の森」があるため、河川改修により改変する面積を少なくするよう要望が強い ことから、自然に配慮した設計を進めている。
5	瀬切れ河川における 現実的な水環境確保の取組み ～河川整備計画段階における高時川でのバープ工設置とモニタ リング～	近畿	淀川水系 高時川	補助(1級)	212 km <sup>2</sup>	中小河川	830m <sup>3</sup> /s (戦後最大相当)	2-1	ノモト 野本 ユウマ 裕真	滋賀県	土木交通部 流域政策局 河川・港湾室	一級河川高時川では、正常流量の確保が難しく、毎年のように「瀬切れ」が発生し ているため、現実的な水環境確保の方策として令和2年10月、2基の水制（バープ） を設置した。現在、水制工の増設や他河川への展開を検討するため、モニタリング 調査を実施している。
6	土器川下流部における河道掘削時の環境配慮について	四国	土器川水系 土器川	直轄(1級)	127 km <sup>2</sup>	大河川	1,250m <sup>3</sup> /s (W=1/30)	2-1	ヤマダ 山田 ヤスヒロ 耕大	四国地方整備局	香川河川国道事務所	土器川改修事業に伴い実施する高水敷掘削及び河道掘削に対して、汽水域における 良好な河川環境形成に重要な「ヨシ群落」の保全を図る。
7	八坂川における環境に配慮した河川改修の工夫とモニタリング 調査について	九州	八坂川水系 八坂川	補助(2級)	147 km <sup>2</sup>	中小河川	1250m <sup>3</sup> /s (W=1/70)	2-2	ウスイ 碓井 アテナ	大分県	別府土木事務所	・八坂川は広大な干潟や汽水域を有し希少種が数多く分布している。 ・八坂川は県管理河川では最大級の流域と延長をもっており、その改修規模も大規 模なものであることから、河川環境へ配慮した改修を行い、治水と環境の調和を目 指した。